

試験経過記録

(様式 4)

区分	自主
----	----

屋久島森林管理署
若一林一署

表-2 植生別発生量調査表

プロット数	年度		増減 (B-A)	備考	
	樹種	H 8 (A)			H 10 (B)
30	スギ	84	113	29	
	他 N	4	9	5	
	ヒサカキ	39	44	5	ツガ
	ハイノキ	35	37	2	
	他 L	133	157	24	
	計	295	360	65	

- 記載要領
1. 調査結果及び考察を記入する。
 2. 状況写真は別途整理する。

試 験 経 過 記 録

区 分	自 主
-----	-----

屋久島森林管理署
普 林 署

(様 式 4)

表-3 植生別成長量調査

プロット数	樹種	樹高(m) 根元径(mm)	1	11	21	31	41	51	101	151	201	251	301	351	401	計		
			10	20	30	40	50	100	150	200	250	300	350	400	450			
30	ス	1 ~ 5	4	21	10	8	6	3	2								54	
		6 ~ 10				2	6	8	10	1							27	
		11 ~ 20					2	6	3	2	2						15	
		21 ~ 30						2	4	5	3	1					15	
		31 ~ 40								2							2	
	ギ	41 ~ 50																
		計	4	21	10	10	14	19	19	8	7	1					113	
		ツ	1 ~ 5	3	2	2	1	1										9
			6 ~ 10															
			11 ~ 20															
	21 ~ 30																	
	31 ~ 40																	
	ガ	41 ~ 50																
		計	3	2	2	1	1										9	
		ヒ	1 ~ 5		2	4	3		2									11
			6 ~ 10				1		3	2								6
			11 ~ 20					2	2	1	12	2						19
	21 ~ 30										4	2	2				8	
	31 ~ 40																	
	カ	41 ~ 50																
		計		2	4	4	2	7	3	16	4	2					44	
		キ	1 ~ 5								1	8	14	13	1			37
			6 ~ 10			4	3	2	6	2	2	2						19
			11 ~ 20							7	16	12	2					37
21 ~ 30							4	10	26	24	6					70		
31 ~ 40									6	8	6	2				22		
キ	41 ~ 50									4	2	3				9		
	計			4	3	2	17	28	46	38	14	5				157		
	ハ	1 ~ 5																
		6 ~ 10																
		11 ~ 20																
21 ~ 30																		
31 ~ 40																		
イ	41 ~ 50																	
	計																	
	ノ	1 ~ 5																
		6 ~ 10																
		11 ~ 20																
21 ~ 30																		
31 ~ 40																		
ノ	41 ~ 50																	
	計																	
	キ	1 ~ 5																
		6 ~ 10																
		11 ~ 20																
21 ~ 30																		
31 ~ 40																		
キ	41 ~ 50																	
	計																	

- 記載要領
1. 調査結果及び考察を記入する。
 2. 状況写真は別途整理する。

状 況 写 真

区 分 自 主

屋久島 森林管理署
事務所
森林管理センター

(様式 6)



状 況 写 真

(様式 6)

区 分	自 主
-----	-----

屋久島 森林管理署
事務所
森林管理センター



平成11年 技術開発実施報告

様式 2

課 題 目 的	8 群状択伐によるヤクスギの施業方法について ヤクスギの特性に合致した天然林施行体系の確率	継 続 新 規	担 当	流域管理調整官 造林係長 栗生森林官	開発 箇所	平瀬 国有林 9る 林小班
		開発期間	昭和60年 ~ 平成 12年			
年度別実施経過		11 年度 実施報告		12 年度実施計画		
		実 施 内 容	備 考 (評価及び普及指導)			
1	試験地設定(昭和60年度) (1) 場所 平瀬国有林9る林小班 (2) 面積 区域面積 12.64ha (3) 林齢 195年生 (4) 設定 ア 群状択伐群面積 7.67ha (3回の回帰年で群状を択伐, 第1回は1.77ha 10箇所の伐区を伐採した。) イ 保残群面積 4.65ha	相対照度調査 別表 1のとおり 稚樹発生調査 別表 2のとおり 植生調査 別表 3のとおり 生長量調査 別表 3のとおり 種子豊凶調査 別表 4のとおり	平成8年~平成10年まで開発期間を延期更に, 平成11年度~平成12年度まで延期	(1) 相対照度調査 (2) 稚樹発生調査 (3) 植生調査 (4) 成長量調査 (5) 種子豊凶調査		
2	調査事項 (1) 架線, 集造材工程調査(61年度) (2) 稚樹発生調査 10伐区内に1m×1m調査プロットを各3箇所計30箇所設定 (61~6年度 10~11年度) (3) 種子豊凶調査 (60年度~2年度, 6~8年度 10~11年度) (4) 相対照度調査 (3~8年度 10~11年度) (5) 稚樹の樹種別樹高調査 (4~8年度 10~11年度) (6) 植生別発生量調査 (7~8年度 10~11年度) (7) 植生別生長量調査 (7~8年度 10~11年度)					
3	保育 刈出し(除伐) (7年度)					

試験経過記録

表-1 相対照度調査表

区分 自主 屋久島森林管理署

プロット		林外 (A)	林内 (B)	照度差 (A-B)	備考
1	1	2050	1730	320	84%
	2	1500	850	650	57%
	3	1020	330	690	32%
2	1	1420	610	810	43%
	2	2010	820	1190	41%
	3	1980	930	1050	47%
3	1	2180	1580	600	72%
	2	1200	890	310	74%
	3	1630	520	1110	32%
4	1	1520	750	770	49%
	2	1500	660	840	44%
	3	2830	1300	1530	46%
5	1	950	580	370	61%
	2	1010	320	690	32%
	3	2180	880	1300	40%
6	1	2110	760	1350	36%
	2	1430	440	990	31%
	3	2000	590	1410	30%
7	1	1090	630	460	58%
	2	3020	860	2160	28%
	3	2190	760	1430	35%
8	1	1230	350	880	28%
	2	2100	890	1210	42%
	3	1520	770	750	51%
9	1	1790	900	890	50%
	2	3250	1520	1730	47%
	3	1580	1090	490	69%
10	1	1750	790	960	45%
	2	2220	1100	1120	50%
	3	2580	670	1910	26%

表-2 植生別発生量調査表

屋久島森林管理署

プロット数	年度	H10 (A)	H11 (B)	増減 (B-A)	備 考	
	樹種					
30	ス ギ	113	155	42		
	他 N	9	14	5	ツ ガ	
	ヒサカキ	44	65	21		
	ハイノキ	37	45	8		
	他 L	157	239	82		
	計		360	518	158	